

2012年10月18日(木)

公益財団法人 日本サッカー協会  
2012年度 第7回理事会

## 協議事項

|  |
|--|
| <p>1. 東日本大震災復興支援活動の件</p> <p>東日本大震災の復興支援活動の一環として、被災エリアにおけるサッカー支援活動の充実を目的に、2011年度第5回理事会において承認され、就任した加藤久 JFA 特任コーチについて、当初の予定を繰り上げ、2012年10月31日をもって、その任を解きたい。</p> <p>※ 理事会報告事項終了後、加藤氏より、就任後、約1年間に亘る活動報告をさせて頂く。</p> <p>(理由) 本人事情による</p> <p>(当初予定の契約期間と主な業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2011年10月1日(土)～2014年1月末(2年4カ月)</li> </ul> <p>【主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災エリアにおけるサッカー支援活動</li> <li>・被災県や被災地区トレセン活動への支援活動</li> <li>・JFAや被災県協会主催の各種フェスティバル等への参加</li> <li>・JFA・キリンスマイルフィールドへの参加</li> </ul> |
| <p>2. 審判委員会 部会設置の件</p> <p>(協議) 資料No.1</p>  |
| <p>3. 各種委員会委員、部会員、プロジェクトメンバー選任の件</p> <p>(協議) 資料No.2</p>  |
| <p>4. AFCフットサルクラブ選手権 2013 ファイナル開催立候補の件</p> <p>2013年8月26日～31日に開催が予定されているAFCフットサルクラブ選手権の開催地について、愛知県を開催地として立候補したい。</p> <p>名称：AFCフットサルクラブ選手権 2013 ファイナル</p> <p>主催：アジアサッカー連盟</p> <p>主管：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人愛知県サッカー協会</p> <p>出場チーム：開催地を含む8チーム</p> <p>期間：2013年8月26日～31日</p> <p>なお、開催地は、AFCフットサル委員会の審議を経て、11月のAFC理事会で正式決定される予定。</p>   |
| <p>5. フットサル日本女子代表 国際トーナメント参加の件</p> <p>(協議) 資料No.3</p> <p>12月3日より8日の期間、ポルトガルにて第3回世界女子フットサルトーナメントが開催されることとなり、フットサル日本女子代表チームを編成し大会に参加することとしたい。</p> <p>また、フットサル日本女子代表チームのコーチングスタッフについては、過去2回の大会に続い</p>   |

て、以下の通りとしたい。

監督：在原 正明（ありはら まさあき）/東急スポーツシステム株式会社

コーチ：石森 由紀（いしもり ゆき）/東京都フットサル連盟

※スタッフのプロフィールは別紙参照。

（活動予定）

11月25日～28日 国内トレーニングキャンプ

12月3日～8日 海外遠征（第3回世界女子フットサルトーナメント）

## 6. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認（新規）の件

(1) 公認申請者：静岡県浜松市

施設名：浜松市浜北平口（はまきたひらくち）サッカー場

施設所有者：浜松市長 鈴木 康友（すずき やすとも）

ロングパイル人工芝：ドリームターフ（MV2055）/ 積水樹脂㈱

公認期間：2012年10月18日～2015年10月17日

公認番号：第127号

<特記事項>

- ◆ ドリームターフ（MV2055）/ 積水樹脂㈱は 製品検査（ラボテスト）を完了し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

(2) 公認申請者：岡山県岡山市

施設名：政田（まさだ）サッカー場

施設所有者：岡山市長 高谷 茂男（たかや しげお）

ロングパイル人工芝：ドリームターフ（NF2055 SSL）/ 積水樹脂㈱

公認期間：2012年10月18日～2015年10月17日

公認番号：第128号

<特記事項>

- ◆ ドリームターフ（NF2055 SSL）/積水樹脂㈱は 製品検査（ラボテスト）を完了し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

## 7. プレジデント・ミッション（PHQ）関連事項

(1)2013年度「M8. リーグ戦の推進と競技会の整備・充実」支援制度について

2012年度と同様に次の①から④までのリーグに対して支援制度を実施する。支給方法については、②U-18 都道府県リーグと③U-15 都道府県リーグは包括、他のリーグ（①④）は紐付きで支給する。なお、予算総額は約2億円とする。

支援対象リーグ

① U-15 地域リーグ

②②U-18 都道府県リーグ

③U-15 都道府県リーグ

④U-10/U-11/U-12 リーグ

(2)2013 年度「47FA 公益目的事業等活動支援金」について

2009 年度第 11 回の理事会にて承認の 2011 年度以降の支援金交付の考え方に基づき、2013 年度の「47FA 支援金限度総額」を別紙のとおり内定し、47 の都道府県サッカー協会に対して、別紙要項（2013 年度版）のとおり、支援金を交付する。

(協議) 資料No.4①②③